

印刷する場合は、次のPDFファイルを御利用下さい。

## [印刷用PDFファイル](#)

### 建設経済情報「速報値」(7月 報告)

平成17年 7月11日

企画部 技術管理課

#### <東北地方の現況と見通し>

#### 17年6月における公共工事請負金額は、前年 同月比19.8%減の1,101億円となった。

東北地方における建設経済の景気動向は、建設工事受注金額が増加となっているものの、公共工事請負金額、建築物着工床面積、新設住宅着工戸数が減少となっている。

17年5月の建築物着工床面積は前年同月比1.8%の減、新設住宅着工戸数は前年同月比8.5%の減、建設労働需給不足率は▲1.2%と過剰傾向となっている。

17年6月の企業倒産は件数で前年同月比122.7%と増加となっている。負債額では前年同月比32.9%の減少となっている。  
なお、建設業の倒産件数は41件と全産業で最多となっている。

<施工>	<a href="#">公共工事請負金額</a>	<a href="#">建設工事受注金額</a>	<a href="#">建築物着工床面積</a>
	<a href="#">新設住宅着工戸数</a>	<a href="#">17年度事業費等 見込み額</a>	
<労働>	<a href="#">建設労働需給の不足率</a>		
<倒産>	<a href="#">企業倒産</a>		
<景気>	<a href="#">企業短期経済観測</a>	<a href="#">建設業景況</a>	

# 施工

## 1. 公共工事請負金額 (17年6月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で19.8%減の1,101億円となっている。

内訳は、公団・事業団等(163.1%増)が増加となっているものの、地方公社(90.3%減)、市区町村(42.7%減)、国(31.2%減)および県(19.1%減)が減少となっている。

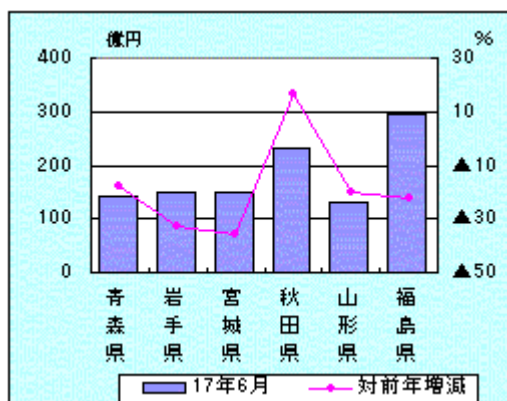
県別の前年同月比では、秋田県(16.2%増)が増加となっているものの、宮城県(35.8%減)、岩手県(32.5%減)、福島県(22.2%減)、山形県(20.0%減)および青森県(18.0%減)が減少となっている。

[→ top](#)

### 公共工事請負金額

単位:億円 %

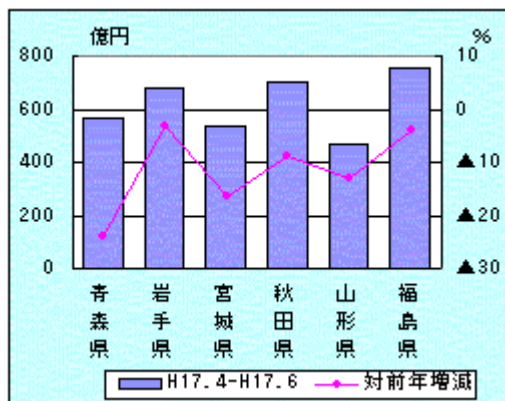
	17年6月	対前年増減
東北計	1,101	▲19.8
青森県	143	▲18.0
岩手県	150	▲32.5
宮城県	151	▲35.8
秋田県	232	+16.2
山形県	129	▲20.0
福島県	296	▲22.2



### 公共工事請負金額年度内累計

単位:億円 %

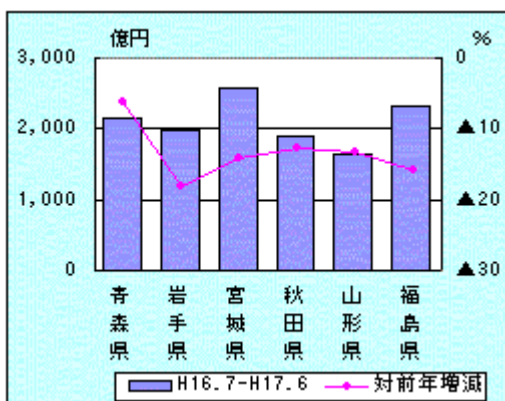
	H16.4-H16.6	H17.4-H17.6	対前年増減
東北計	4,183	3,707	▲11.4
青森県	745	567	▲23.9
岩手県	703	680	▲3.4
宮城県	642	537	▲16.4
秋田県	766	699	▲8.8
山形県	538	468	▲13.0
福島県	788	756	▲4.0

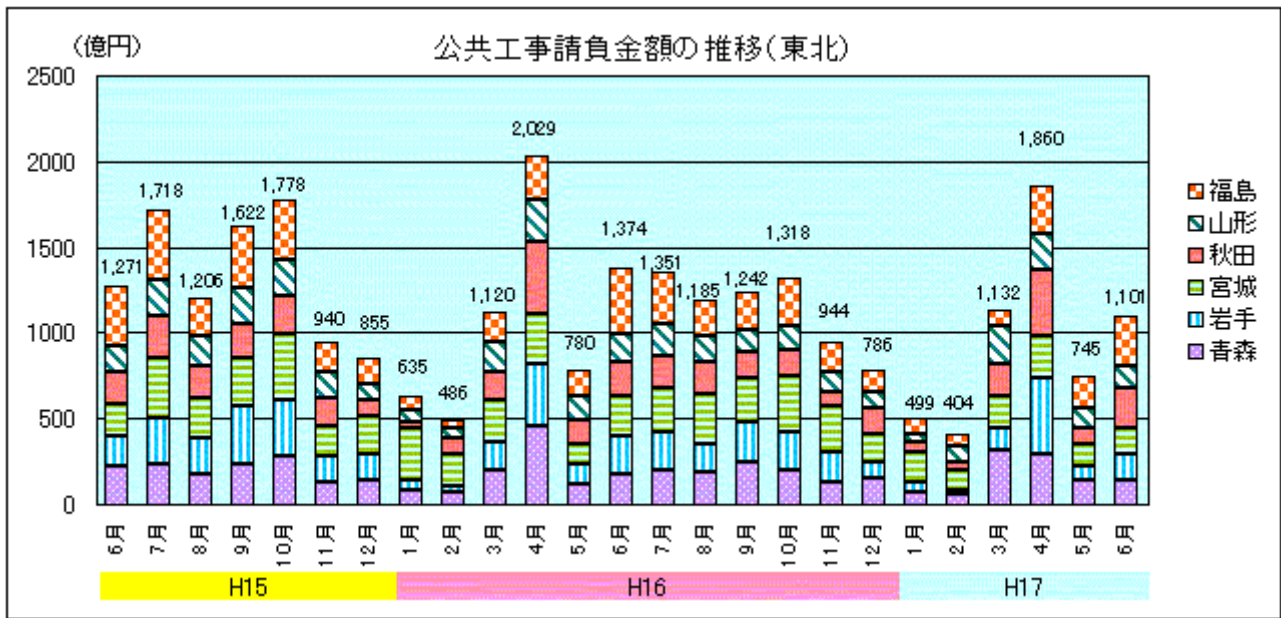


### 公共工事請負金額1年累計

単位:億円 %

	H15.7-H16.6	H16.7-H17.6	対前年増減
東北計	14,545	12,569	▲13.6
青森県	2,280	2,139	▲6.2
岩手県	2,415	1,974	▲18.2
宮城県	3,013	2,588	▲14.1
秋田県	2,167	1,894	▲12.6
山形県	1,911	1,656	▲13.4
福島県	2,759	2,319	▲15.9





## 2. 建設工事受注金額 (17年4月実績。国土交通省)

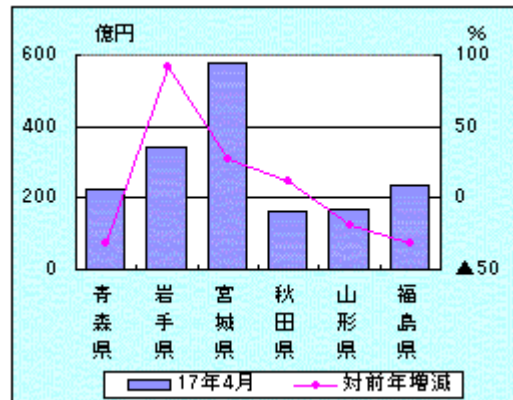
全国の受注高は3兆4,373億円で、前年同月比7.5%増となった。  
 東北は前年同月比で岩手県(91.1%増)、宮城県(27.3%増)および秋田県(12.3%増)が増加となっているものの、青森県(31.4%減)、福島県(31.1%減)および山形県(19.3%減)が減少となり、全体で3.4%増の1,710億円となった。

[→ top](#)

### 建設工事受注金額

単位:億円 %

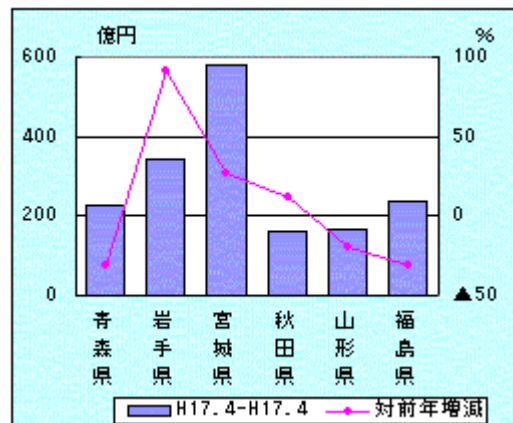
17年4月	受注高計	対前年増減
全国	34,373	+7.5
東北計	1,710	+3.4
青森県	226	▲31.4
岩手県	343	+91.1
宮城県	579	+27.3
秋田県	161	+12.3
山形県	166	▲19.3
福島県	235	▲31.1



### 建設工事受注金額年度内累計

単位:億円 %

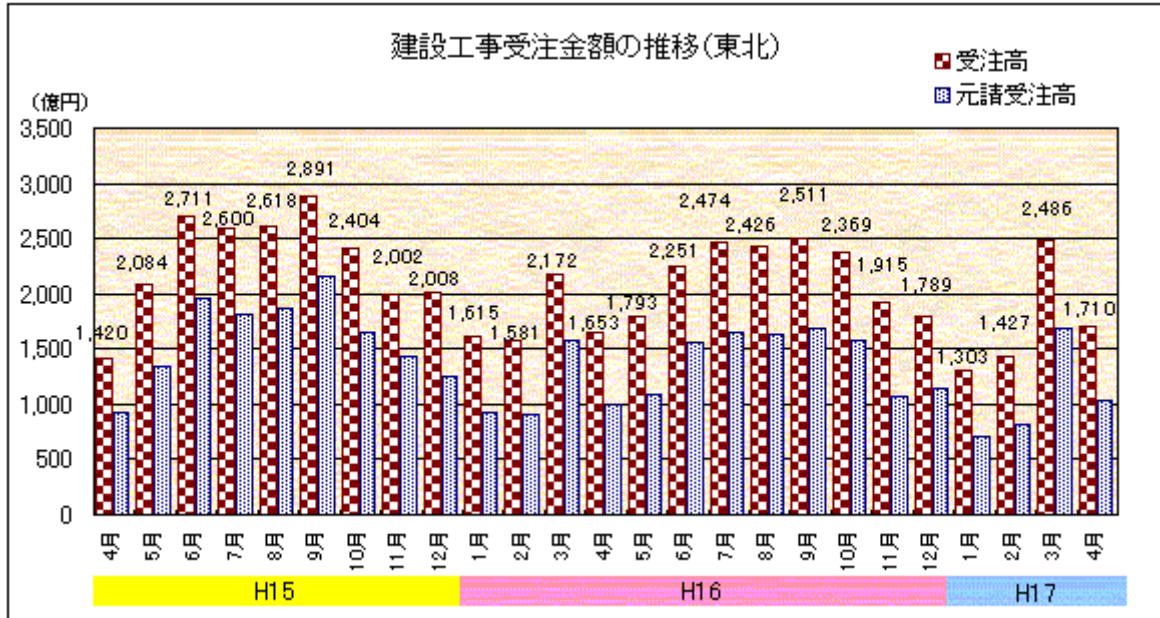
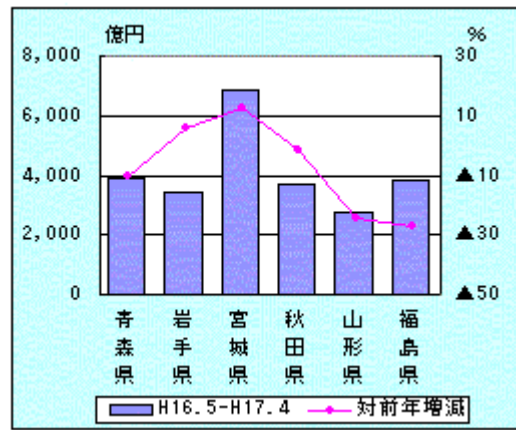
	H16.4-H16.4	H17.4-H17.4	対前年増減
全国	31,961	34,373	+7.5
東北計	1,653	1,710	+3.4
青森県	329	226	▲31.4
岩手県	179	343	+91.1
宮城県	455	579	+27.3
秋田県	143	161	+12.3
山形県	206	166	▲19.3
福島県	341	235	▲31.1



## 建設工事受注金額 1年累計

単位:億円 %

	H15.5-H16.4	H16.5-H17.4	対前年増減
全国	528,623	547,155	+3.5
東北計	26,341	24,454	▲7.2
青森県	4,366	3,912	▲10.4
岩手県	3,241	3,422	+5.6
宮城県	6,100	6,853	+12.3
秋田県	3,736	3,685	▲1.4
山形県	3,618	2,744	▲24.1
福島県	5,281	3,837	▲27.3



### 3. 建築物着工床面積 (17年5月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で居住用(1.7%増)、非居住用(15.5%増)いずれも増加したため、全体では6.5%増の15,670千㎡となった。

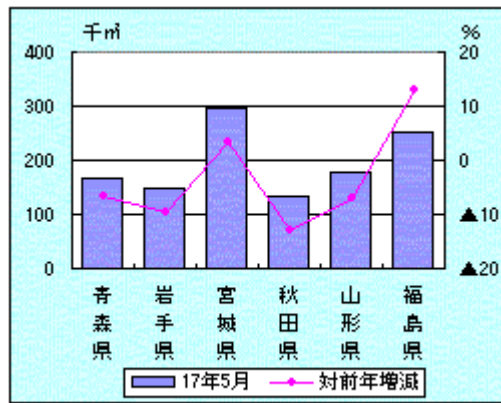
東北は前年同月比で福島県(12.9%増)および宮城県(3.4%増)が増加となっているものの、秋田県(12.8%減)、岩手県(9.7%減)、山形県(7.0%減)および青森県(6.6%減)が減少となり、全体では1.8%減の1,175千㎡となった。

[→ top](#)

### 建築物着工床面積

単位:千㎡ %

	17年5月	対前年増減
全国	15,670	+6.5
東北計	1,175	▲1.8
青森県	166	▲6.6
岩手県	149	▲9.7
宮城県	297	+3.4
秋田県	133	▲12.8
山形県	178	▲7.0
福島県	251	+12.9

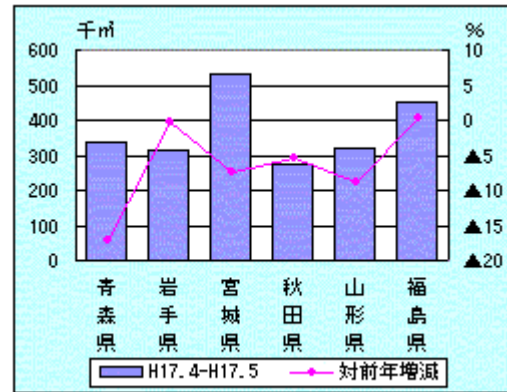


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

### 建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡ %

	H16.4-H16.5	H17.4-H17.5	対前年増減
全国	30,115	31,354	+4.1
東北計	2,389	2,231	▲6.6
青森県	407	337	▲17.2
岩手県	315	314	▲0.3
宮城県	576	534	▲7.3
秋田県	289	273	▲5.5
山形県	351	320	▲8.8
福島県	450	451	+0.2

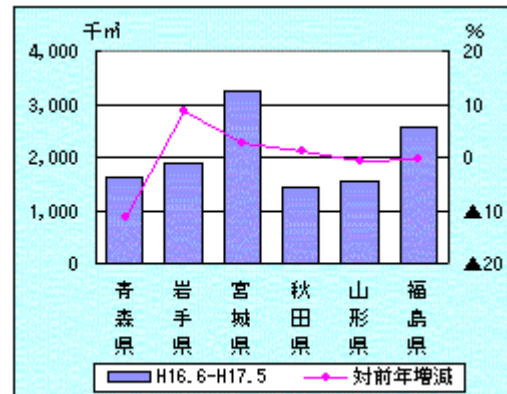


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

### 建築物着工床面積1年累計

単位:千㎡ %

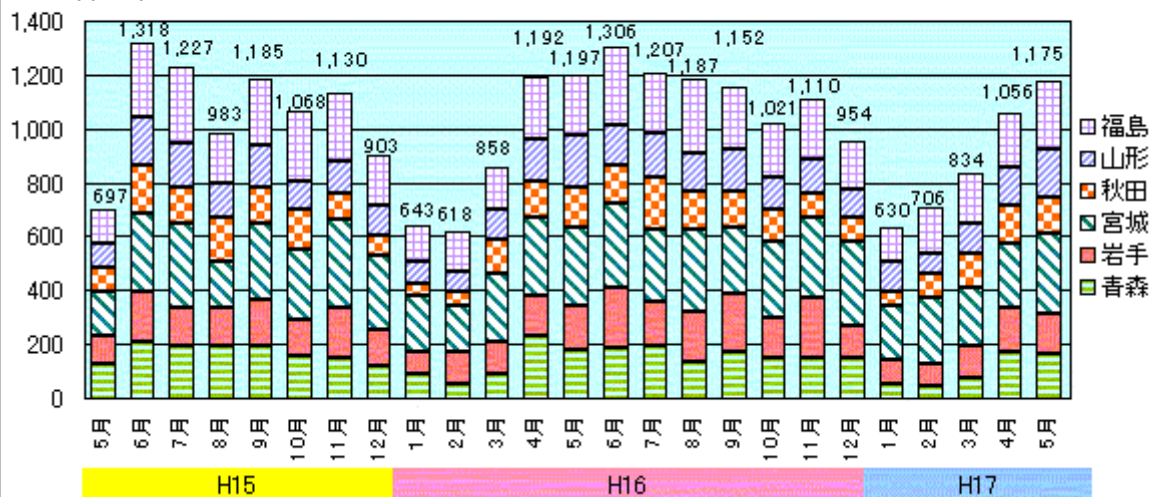
	H15.6-H16.5	H16.6-H17.5	対前年増減
全国	176,845	184,013	+4.1
東北計	12,322	12,338	+0.1
青森県	1,847	1,638	▲11.3
岩手県	1,730	1,880	+8.7
宮城県	3,146	3,233	+2.8
秋田県	1,434	1,451	+1.2
山形県	1,580	1,566	▲0.9
福島県	2,585	2,571	▲0.5



※対前年増減は千㎡単位で取りまとめている。

### 建築物着工床面積の推移(東北)

(千㎡)



#### 4. 新設住宅着工戸数 (17年5月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で持家(3.1%減)、給与住宅(42.3%減)は減少したが、貸家(4.6%増)、分譲住宅(9.5%増)は増加したため、全体では3.0%増の101,862戸となった。

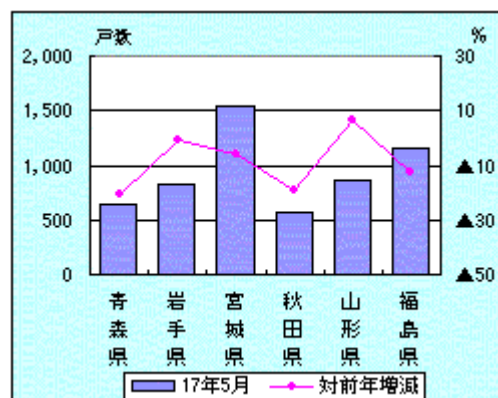
東北は前年同月比で山形県(6.5%増)が増加となっているものの、青森県(20.6%減)、秋田県(19.1%減)、福島県(12.7%減)、宮城県(5.9%減)および岩手県(0.8%減)が減少となり、全体で8.5%減の5,592戸となった。

[→ top](#)

新設住宅着工戸数

単位:戸数 %

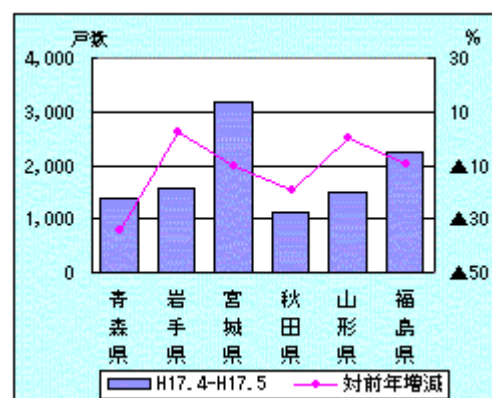
	17年5月	対前年増減
全国	101,862	+3.0
東北計	5,592	▲8.5
青森県	644	▲20.6
岩手県	819	▲0.8
宮城県	1,542	▲5.9
秋田県	568	▲19.1
山形県	865	+6.5
福島県	1,154	▲12.7



新設住宅着工戸数年度内累計

単位:戸数 %

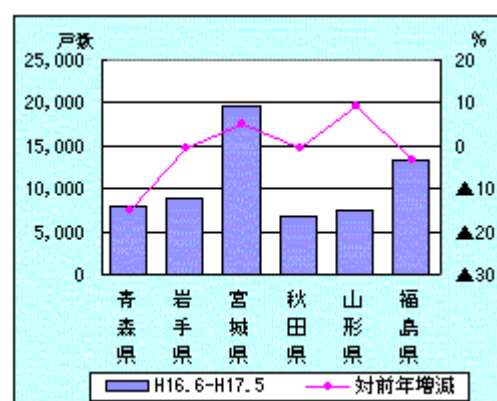
	H16.4-H16.5	H17.4-H17.5	対前年増減
全国	195,067	198,602	+1.8
東北計	12,480	10,931	▲12.4
青森県	2,071	1,365	▲34.1
岩手県	1,520	1,559	+2.6
宮城県	3,569	3,192	▲10.6
秋田県	1,366	1,106	▲19.0
山形県	1,482	1,481	▲0.1
福島県	2,472	2,228	▲9.9



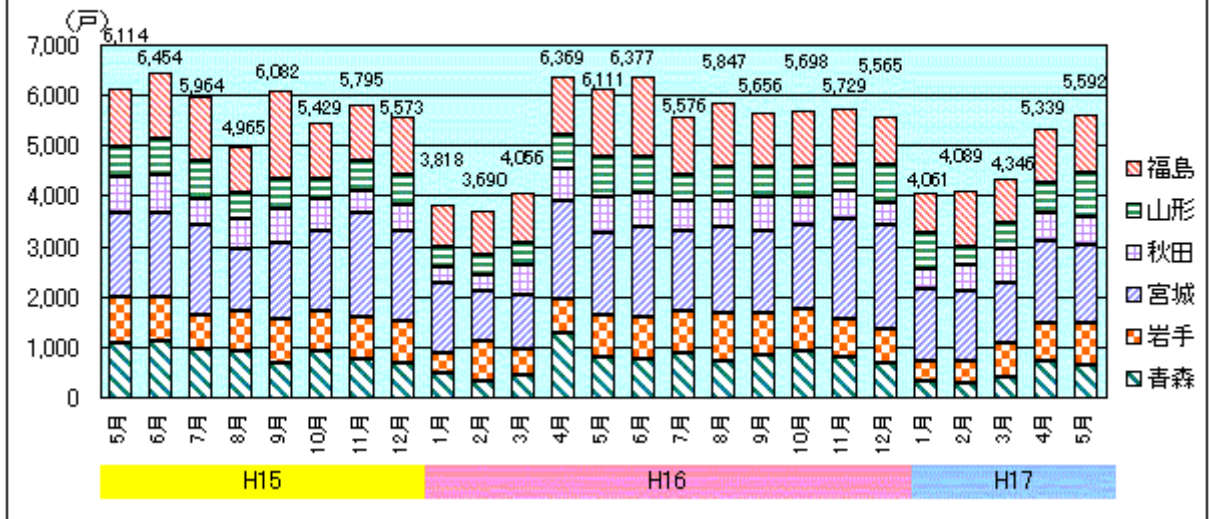
新設住宅着工戸数1年累計

単位:戸数 %

	H15.6-H16.5	H16.6-H17.5	対前年増減
全国	1,170,470	1,196,573	+2.2
東北計	64,306	63,875	▲0.7
青森県	9,352	7,957	▲14.9
岩手県	8,856	8,815	▲0.5
宮城県	18,669	19,569	+4.8
秋田県	6,787	6,740	▲0.7
山形県	6,846	7,472	+9.1
福島県	13,796	13,322	▲3.4



### 新設住宅着工戸数の推移(東北)



### 5. 17年度事業費等見込み額 (17年4月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

17年度における東北全体の事業費は1兆9,497億円、前年度精算額比は11.1%減となっている。本工事費は1兆7,185億円、前年度精算額比は7.9%減となっている。

なお、上半期まで(4月～9月)の本工事費発注計画額は、1兆3,659億円となり、発注率は約79.5%となっている。

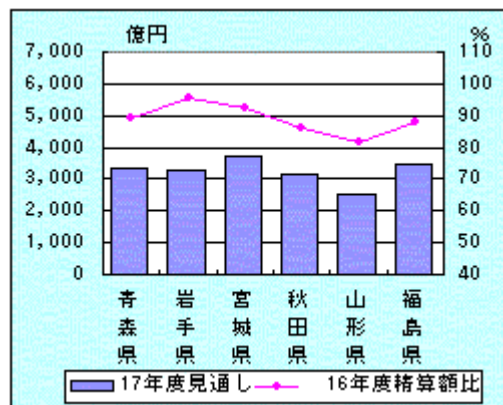
[→ top](#)

#### 17年度事業費等見込み額

##### 1) 事業費

単位:億円 %

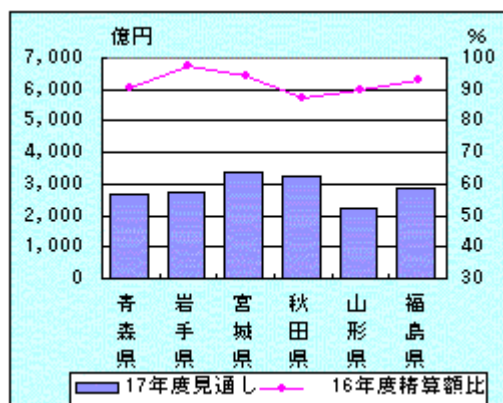
	17年度見通し	16年度精算額	16年度精算額比
東北計	19,497	21,922	88.9
青森県	3,324	3,731	89.1
岩手県	3,308	3,457	95.7
宮城県	3,702	4,010	92.3
秋田県	3,154	3,654	86.3
山形県	2,549	3,123	81.6
福島県	3,460	3,947	87.7



##### 2) 本工事費

単位:億円 %

	17年度見通し	16年度精算額	16年度精算額比
東北計	17,185	18,668	92.1
青森県	2,701	2,977	90.7
岩手県	2,745	2,817	97.4
宮城県	3,381	3,579	94.5
秋田県	3,257	3,735	87.2
山形県	2,213	2,456	90.1
福島県	2,888	3,104	93.0



## 労働

### 1. 建設労働需給の不足率 (17年5月調査。国土交通省)

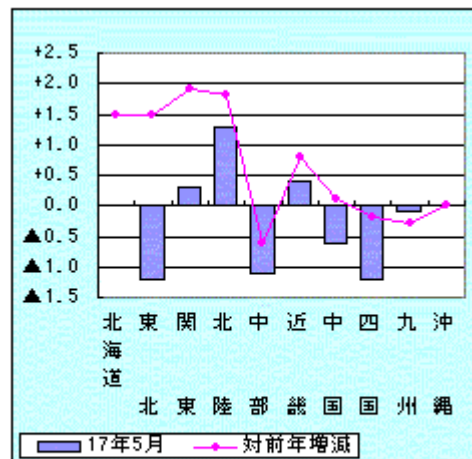
全国8職種計の不足率(原数値)は、▲0.2と過剰傾向となっている。

東北管内における不足率(原数値)も、▲1.2と過剰傾向となっている。

[→ top](#)

建設労働需給の不足率(8職種計。%)

	17年5月	対前年増減
全国	▲0.2	+0.8
北海道	0.0	+1.5
東北	▲1.2	+1.5
関東	+0.3	+1.9
北陸	+1.3	+1.8
中部	▲1.1	▲0.6
近畿	+0.4	+0.8
中国	▲0.6	+0.1
四国	▲1.2	▲0.2
九州	▲0.1	▲0.3
沖縄	0.0	0.0

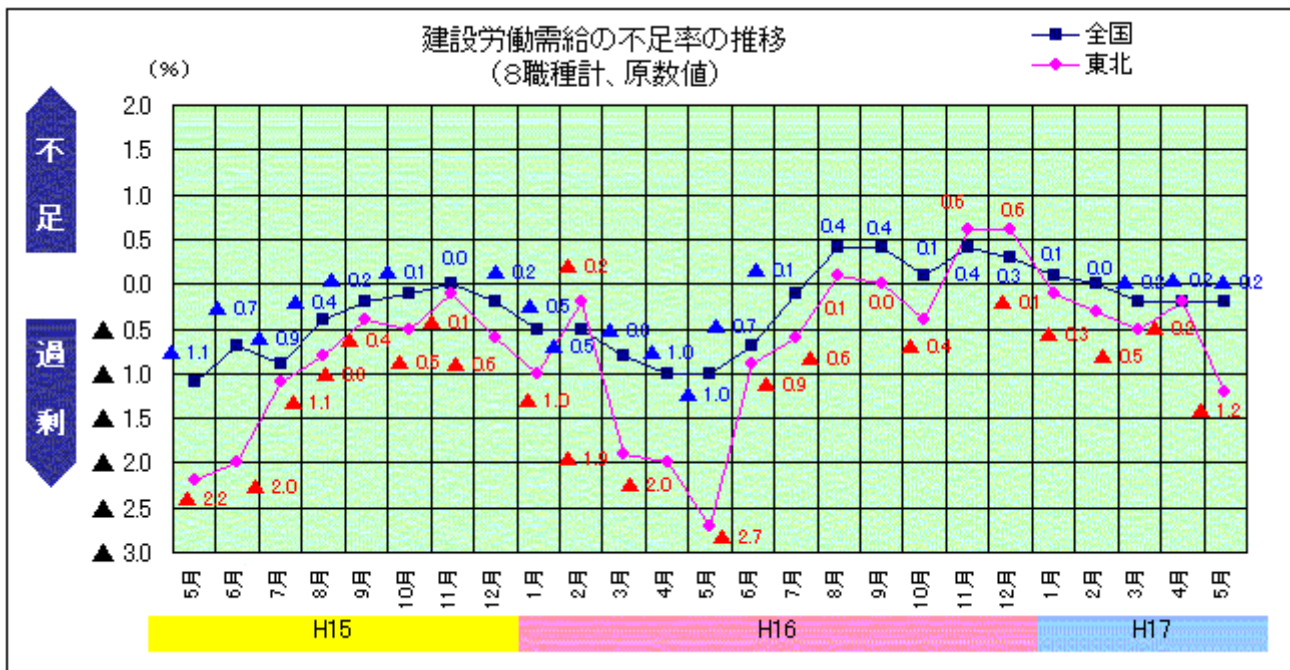


<備考>

1)年月欄のプラスは不足,マイナス(△印)は過剰。原数値

2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。

3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。





# 1. 企業倒産 (17年6月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比122.7%の81件と増加している。県別では、宮城県(150.0%)、秋田県(140.0%)、岩手県(133.3%)、福島県(133.3%)が増加、青森県(93.3%)、山形県(75.0%)が減少となっている。

負債額では福島県(118.5%)が増加、青森県(87.7%)、山形県(43.1%)、宮城県(23.7%)、秋田県(20.7%)、岩手県(12.2%)が減少となり全体でも32.9%減少している。

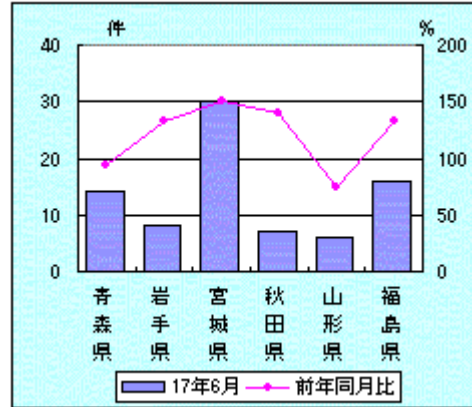
なお、建設業の倒産件数は前年同月比178.3%となっており、全産業で最多の41件となっている。

[→ top](#)

## 企業倒産状況

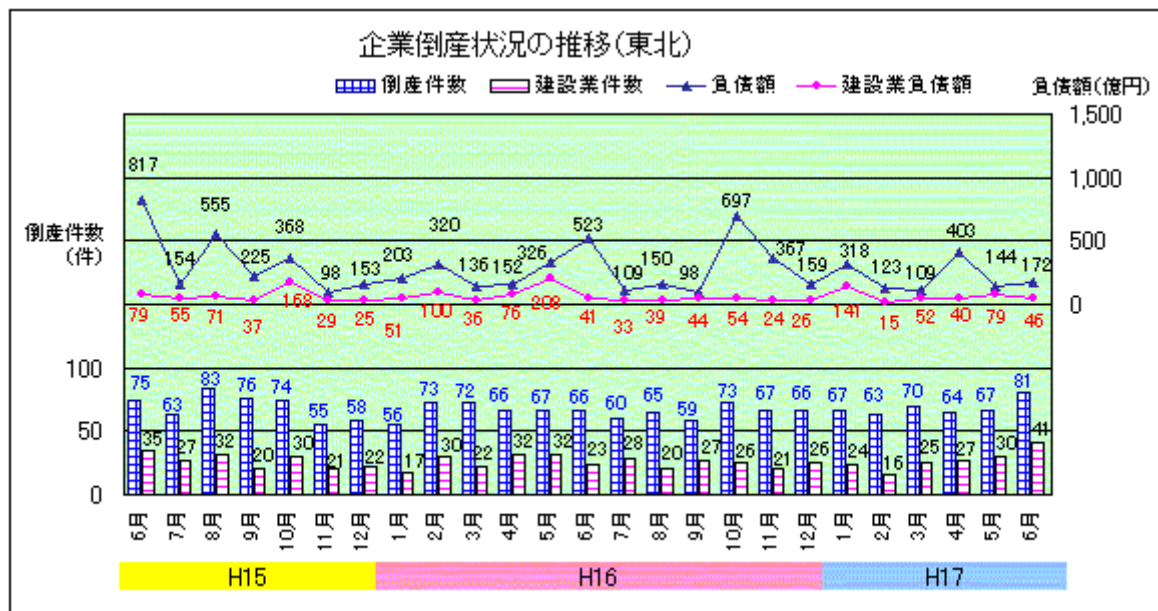
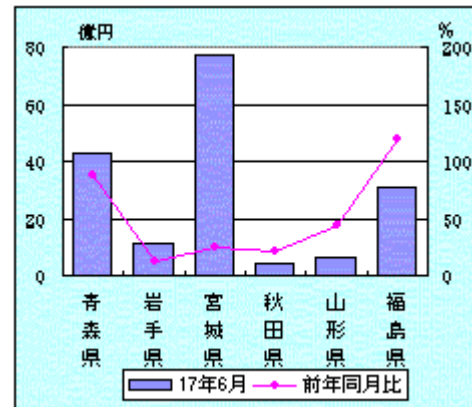
### 1) 件数

	17年6月	前年同月比
東北計	81	122.7
青森県	14	93.3
岩手県	8	133.3
宮城県	30	150.0
秋田県	7	140.0
山形県	6	75.0
福島県	16	133.3
東北計のうち建設業	41	178.3



### 2) 負債額

	17年6月	前年同月比
東北計	172	32.9
青森県	43	87.7
岩手県	11	12.2
宮城県	77	23.7
秋田県	4	20.7
山形県	6	43.1
福島県	31	118.5
東北計のうち建設業	46	112.0



企業倒産件数年度内累計

	単位:件 %		
	H16.4-H16.6	H17.4-H17.6	対前年増減
東北計	199	212	+6.5
東北計のうち 建設業	87	98	+12.6

企業倒産件数1年累計

	単位:件 %		
	H15.7-H16.6	H16.7-H17.6	対前年増減
東北計	809	802	▲0.9
東北計のうち 建設業	308	311	+1.0

企業倒産負債額年度内累計

	単位:億円 %		
	H16.4-H16.6	H17.4-H17.6	対前年増減
東北計	1,001	719	▲28.2
東北計のうち 建設業	325	165	▲49.2

企業倒産負債額1年累計

	単位:億円 %		
	H15.7-H16.6	H16.7-H17.6	対前年増減
東北計	3,213	2,849	▲11.3
東北計のうち 建設業	897	593	▲33.9

## 景気

### 1. 企業短期経済観測 (2005年6月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店)

#### 1) 業況判断

○ 製造業については、▲9と前回調査(▲13)および前回予測(▲10)をそれぞれ4ポイントおよび1ポイントと上回り、04年9月以来3期振りに業況感を改善。先行きについても▲1と8ポイントの改善を予測。

○ これを業種別にみると、足許は、電気機械(▲14→▲8)のほか、食料品(▲27→▲18)、化学(0→+11)、金属製品(0→+7)などが、改善に寄与。先行きについても、引続き改善を予測。また、企業規模別には、大企業が▲11%→▲11%と横這いの一方、中堅・中小企業が▲13→▲8と5ポイント改善しており、中堅・中小企業の改善幅が大きくなっている。

○ 非製造業の業況判断については、▲22と前回調査および前回予測(ともに▲26)をもとに4ポイント上回り、依然低い水準かつ極めて緩やかながらも改善傾向。

○ これを業種別にみると、建設・不動産(▲39→▲41)が一段と業況感を後退させているものの、小売(▲17→▲6)、飲食店・宿泊(▲52→▲34)がそれぞれ改善。先行きについては、運輸(▲19→▲27)が一段の業況悪化を予測している一方、卸売(▲14→▲12)は改善期待があるなど、区々の動きがみられるが、全体としては横這い(▲22)の予測。

#### 2) 売上高・経常利益

##### (1) 2004年度実績

○ 製造業の04年度下期は、売上高は前年同期比+2.2%(前回調査比+1.3%)、経常利益は同▲20.8%(同+9.7%)と、ともに上方修正。

○ 非製造業は、売上高は同+2.8%(同+0.8%)、経常

利益は同▲8.0%（同+9.1%）と、ともに上方修正。

#### （2）2005年度計画

○ 製造業は、05年度上期は①飲料関係の好調、②自動車関連の受注上触れなどから、売上高が前年同期比▲3.2%、前回調査比+0.4%の上方修正ながら、経常利益はI T関連財の在庫調整の影響を主因に、前年同期比▲28.7%と前回調査比▲12.3%の下方修正。下期については、I T関連財の在庫調整局面終了に伴う受注回復を背景に、売上高は前年同期比+5.4%（前回調査比+3.3%）、経常利益は同+35.4%（同+9.2%）と、ともに上方修正。

○ 非製造業は、05年度上期は①競争激化による情報通信、建設・不動産の下振れの一方、②小売の新規出店による上振れがあつて、売上高は前年同期比+1.7%となっているが、経常利益は①情報・通信の競争激化や②運輸における燃料価格上昇を背景に、前年同期比+4.3%と前回調査比▲4.4%の下方修正。下期については、回復期待やリストラ効果の顕現化などを背景に、売上高は前年同期比▲0.6%（前回調査比+0.1%）、経常利益は同+3.8%（同+4.2%）と上方修正。

### 3) 設備投資額（除くソフトウェア）

#### （1）2004年度実績

○ 製造業は、2年連続して前年度を上回った（前年度比+12.4%）。

○ 非製造業は、情報通信における大型投資の一巡から前年度比では04年度▲0.8%。

#### （2）2005年度計画

○ 製造業は、①能力増強、②高付加価値・次世代製品への投資を背景に、前年度比+26.1%（前回調査比▲7.5%）と3年連続前年度を上回る計画。

○ 非製造業は、前年度比▲5.9%となっているものの、前回調査比では小売や飲食店の積極的な出店攻勢を背景に、